

科目名	社会福祉演習Ⅱ H					単位	2.0
担当教員	中神 洋子						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	4237

●授業のテーマ

自然、社会、人間の調和：すべての人が尊厳をもって生きるために、私たちは何ができるのか、何をすべきか。

●到達目標

- 1) 自分の身の回りの出来事などから、研究のテーマを見つけ、深くほり下げる力がつく。
- 2) テーマに関連した必要資料や情報・データを収集、整理し、まとめる力がつく。
- 3) 適切な情報と共に、各自のテーマを人前で発表できるようになる。
- 4) 討論・議論を通して、自分の考えを表明する力がつく。
- 5) 文章の書き方やレポートの構成の仕方を理解し、論文を書く為の準備を整える力がつく。

●学習内容(授業概要)

21世紀に入り早15年近くたった今、私たちを取りまく社会や経済状況には大変厳しいものがある。こうした現実を、私たち一人ひとりの今までの生き方を見つめ直す良い機会ととらえ、視野を広げ感いは深めながら、様々な解決策をグループ別やゼミ全体で議論し考えていきたい。より一層の人間的な向上や成長に向け、身のまわりの問題はもちろんのこと、世界で起っている問題にも目を向ける(例：難民、戦争、子どもや女性、高齢者、障がいを持った人々、外国人労働者、ホームレス等)。“福祉”とは何か、すべての人々が、人間として、人間らしく生きる為には、どうしたら良いのか等を共に探求していく。人間は、自然界の一部であり、“生かされている存在”だという謙虚な気持ちを忘れずに、生命(いのち)あるものすべてとの共生を基本にしながら…。

●学習内容(授業計画)

1. 夏休みのできごとの共有と、課題の発表
2. 後期のゼミの目標や進め方の話し合いと、グループの再編成。子育て支援教室への参加と活動。
3. 「データの見方・使い方」。グループワーク⑩
4. 「聞き取り調査の基礎」。グループワーク⑪
5. 「聞き取り調査のシュミレーション・ロールプレー」。グループワーク⑫
6. 「アンケートのデザインと実践」。グループワーク⑬
7. 「アンケート集計、結果の分析と、レポートでの生かし方」。グループワーク⑭
8. 「プレゼンテーションの様々な工夫」。グループワーク⑮
9. 個人研究①(テーマについての検討)
10. 個人研究②(論文の目的と方法論)
11. 個人研究③(論文の書き方(中級編)と大雑把な構成)
12. グループワークのまとめ①(ゼミの全体テーマにそって、内容を理解する)
13. グループワークのまとめ②(内容の構成、デザインなどを考える)
14. 個人研究に関連しての春休み中の課題
15. 1年間のまとめとふりかえり。大学生活を更に充実させるための課題設定。
- 16(番外編)。4年の中神ゼミ生を送る会と、ゼミ旅行

●準備学習・事後学習の内容

準備：発表に向けての資料の収集・整理、内容の学習とまとめ。レジュメの作成。

事後：発表内容に関しての意見や議論などを整理し、まとめる。

●成績評価方法・基準

平常点（授業への積極的な参加、レポート、研究発表等）（60%）と課題レポート（40%）。

●テキスト（必携）

授業時に指示する

●参考文献／その他

適宜指示する

●履修上の注意

特になし